

特 集

第48回 日宇地区文化祭（生涯学習部会）

11月11日（日）、日宇地区公民館を会場に「生涯学習は私たちの生きる力の源です」のスローガンのもと、第48回日宇地区文化祭が開催されました。朝長則男市長をはじめとする来賓の方々を多数お招きした今年文化祭には、演芸の部26団体283名、展示の部15団体267名による出演・出品がありました。

会場には書や絵画、工作等数多くの作品展示があり、ステージでは園児のマーチングをはじめ、詩吟、舞踊、歌やダンス、寸劇に吹奏楽と様々な演目が披露され、訪れた住民の方々を魅了しました。和室でのお茶席や図書室で開かれたバルーンアートも好評を博しました。

屋外にはふれあい広場が設けられ、女性部による食バザーは長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。そのほか、包括支援センターによる健康相談、青少年育成部会の淹れたてコーヒー、生涯学習部会の新鮮野菜の即売、商工振興会の豚汁等各コーナーも多くの来場者で賑わいました。



市長室訪問

11月30日（金）、片瀨雅夫会長をはじめとした役員・事務局7名と日宇地区福祉推進協議会より倉本惇子会長・高藤修三副会長の計9名が市長室を訪問しました。

この日は市議会議員の眞木朝夫氏・松尾裕幸氏・浦日出男氏同席のもと、日宇地区公民館及び日宇支所施設の現在地での建替え拡充整備に関する陳情書を市長にお渡ししました。

現在の建物は、2万8千人超が居住する日宇地区の施設としては極めて狭隘で機能的に不十分な施設であることを訴え、日宇地区の長年の悲願である本陳情について、早期にご採択賜わりたいとお願いを申し上げました。



視察研修事業（総務部会）

10月17日（水）、総務部会主催による視察研修を実施しました。本年度の研修先は新長崎県庁舎。開放的なロビーやオープンフロアの執務空間はとても斬新でした。また、展望テラスからの眺望は素晴らしいものでした。新庁舎は、行政棟と議会棟に別れています。当日、議会棟では予算決算委員会が行われており、参加者はこれを傍聴しました。

午後からは、出島に向かいました。橋を渡るとタイムスリップしたかのような町並みが体験できました。まだ復元途中ではありますが、ここには19世紀初頭の町並みが甦っていました。（参加者は自治会長や各部会の構成員など17名でした。）



自主防災組織研修会（地域安全部会）



10月19日（金）、佐世保市防災危機管理局より桂木雅彦主幹をお招きし、「自主防災組織と防災活動」について講和をいただきました。自主防災組織の役割、初期消火活動の重要性、被災者の救出・救助、情報の収集や避難所の運営等をご指導いただきました。この研修会で学んだことが、各地域で検討・実施され、日宇地区の防災・減災につながることを期待します。

※平成31年3月10日（日）大塔小校区にて防災訓練を実施予定。

ふれあい事業「日宇小学校餅つき大会」（青少年育成部会）

12月2日（日）、日宇小学校にて餅つき大会が開催されました。天気にも恵まれ、朝早くから餅をつく音と元気な掛け声が校庭に響きわたりました。

つきたての餅を思い思いの味付けて食す児童たちの笑顔。初めての開催でしたが、児童・保護者等100名ほどの参加があり、会場は大いに賑わいました。



年末のご挨拶

年末を迎え、寒さも厳しくなりますので、健康管理に充分留意され、健やかで明るいお正月をお迎えになられますようお祈りいたします。

今年も地域の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

日宇地区自治協議会会長 片淵雅夫

